



No.83 2007・4・9

ISHIKAWA-KEN HISTORY MUSEUM

発行 石川県立歴史博物館

〒920-0963 金沢市出羽町3番1号

TEL.076(262)3236 FAX.076(262)1836

<http://www.pref.ishikawa.jp/muse/rekihaku/index.htm>



ISHIKAWA-KEN  
HISTORY  
MUSEUM

れき  
はく

春季特別展

# 昭和ワンダーランド

- モノでたどる戦後 -



会 期 4月21日(土)~5月27日(日)

開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)会期中無休

入 館 料 一般700円(560円) 大学生550円(440円) 高校生以下無料

( )は20名以上の団体料金

## 昭和モノがたり

有料となります。

日時 4月28日(土) 14時~

当館資料課長 本谷文雄

日時 5月12日(土) 14時~

当館学芸員 大井理恵

## 講演会

聴講は無料ですが、展示室の観覧は有料です。

日時 4月29日(日・祝)

13時30分から15時00分

場所 当館学習ホール

演題 キーワードでたどる戦後

講師 当館資料課長 本谷文雄

## 昭和講座

聴講は無料ですが、展示室の観覧は有料です。

日時 5月5日(土・祝) 13時30分から15時30分

場所 当館学習ホール

演題 昭和・頭の体操 - 流行を追って -

講師 当館資料課長 本谷文雄

演題 昭和・少女の憧れ

講師 当館学芸員 大井理恵

特別展によせて

昭和五十選

今回は、1戦後の流れ 2暮らし 3娯楽の三つのコーナーに分けて展示します。

展示に先立ち、独断で昭和を象徴する50点を選び、時代順に解説します。ただし、実物は展示会場にてご確認ください。

カストリ雑誌 昭和21年

3号までは何とか続いて、それ以後はつづれるという意味で「カストリ雑誌」と呼ばれた雑誌も多数生まれました。裏の印刷が表にも透けてしまう、チリ紙用の仙花紙を用い、けばけばしい表紙の雑誌で、内容も扇情的なエログロが中心だった。



平凡 昭和27年

平凡は1950年代前半に1000万部の大台を超えた。当初はA5版の冴えない文芸雑誌だった。昭和23年に読む雑誌から見る雑誌へのイメージチェンジを図り、先行する「ロマンズ」に対抗して、歌と映画の娯楽雑誌と位置づける。判型をB5判



に広げ、ページをにぎやかに飾るようにした。

ミルクィー 昭和27年



不二家のミルクィーは、昭和26年に不二家銀座店で発売開始。翌年から全国的に小売りされるようになった。キャラクターのペコちゃんの人気とともに、発売後、飛躍的に売れ行きを伸ばした。統制外だった練乳をふんだんに使ったミルクたつぶりの新しい味が、砂糖の統制が撤廃されキャンデーの需要が急増した時期にうまくマッチした。

ローマの休日 昭和29年

王女と新聞記者の短いローマの恋を描いたオードリー・ヘップバーン主演の米映画「ローマの休日」が大ヒットし、日本中がヘップバーンの清楚な魅力の虜となった。

お富さんブーム 昭和29年

この夏、変わった歌が日本中に広まった。「お富さん」である。歌舞伎の「玄治店」で切られの与三郎にゆずられるお富さんの話を下敷きに語呂よく綴り、大人はもちろん子供までも意味もわからず、「イキナクロベエ」と口ず

さんで50万枚近く売れ、戦後では「銀座カンカン娘」に次ぐ大ヒット。



太陽の季節 昭和31年

第34回芥川賞は、一橋大学生の石原慎太郎「太陽の季節」に贈られた。単行本は26万部売れ、ベストセラー第1位。それまであまり社会的関心と呼ばなかった芥川賞が、国民注視のイベントとなった。



マナスル山頂に立つ 昭和31年

横有恒隊長の日本山岳隊、過去2回の失敗を教訓にした周到な準備のすえ、ヒマラヤ処女峰マナスル(世界第8位、8125m)の初登頂に成功。頂上を踏んだのは今西寿雄隊員とシエルバのガルツ



エン。記録映画「マナスルに立つ」が公開され、おりからの登山熱に火をつけた。

稲尾様 昭和33年

昭和33年のプロ野球日本シリーズ、巨人と西鉄の劇的な展開は、今も語りぐさとなっている。3連敗後に4連勝という大逆転劇。その立役者は第3戦から連投し、4勝をあげた稲尾和久(西鉄)で、「神様、仏様、稲尾様」はこの年の流行語となった。



月光仮面 昭和33年

国産ヒーロー第1号「月光仮面」のテレビ放映が2月14日から開始された。「月光仮面ごっこ」が流行り、子どもたちは風呂敷をマントに町なかを走り回った。サンゲラスに白マント、二丁拳銃にパイクといういでたちは、鞍馬天狗や笛吹童子といった、子どもたちがそれまで親しんでいた時代劇ヒーローとは違った魅力にあふれていた。

皇太子ご成婚 昭和34年

昭和34年4月10日ほど、戦後、明るい話題で国中が盛りあがった日はない。皇太子妃に選ばれた美智子さんの、清楚な美しさに日本中が陶然とした。この日は国民の

休日とされ、日本中がテレビに釘づけとなり、華やかなパレードの沿道には多くの人々が国旗を手に繰り出した。1年前には91万台ほどであったテレビの普及台数が、ご成婚パレードを見るために急増、200万台を突破したという。

ダツコちゃん 昭和35年



腕に人形をからませて歩く若い女の子が多く見られるようになり、マスコミがこの人形を「ダツコちゃん」と呼ぶようになった。この人形は「木のぼりウインキー」という空気を吹きこむビニール玩具で、6月から1個180円で売られていた。ところが予想外の爆発的な人気となったため売り切れ店が続出し、240万個ほどを販売するに至った。

新幹線 昭和39年

10月1日、夢と思われていた新幹線が、オリンピック直前について開通、東京と大阪を4時間で結び始めた。列車の名前は「ひかり」と「こだま」。高速で走る流線型の白と青の車体は、日本の高い技術力の象徴ともなった。



東京オリンピック 昭和39年

94 国から 5541 人の参加選手を集めたアジアではじめてのオリンピック。



昭和39年10月10日〜10月24日の開催期間中は日本中がオリンピック一色に塗りつぶされ、日本は金16、銀5、銅8のメダルを獲得した。

エレキギターとベンチャーズ

昭和40年

昭和40年、ビートルズの主演映画が日本でも人気となり、「エレキの神様」とも呼ばれたベンチャーズやアストロノーツなどが来日すると、空前のエレキ・ブームが起こった。おかげでエレキギターが売れに売れ、バンドを組む若者が全国にあふれた。

ビートルズが日本にやってきた!

昭和41年

イギリスの港町リバプールで誕生したビートルズは、ジョン・レノン、ポール・マッカートニー、ジョージ・ハリスン、リンゴ・スターの4人のグループ(昭和37年デビュー、昭和45年解散)で、多くの曲を残した。そのビートルズが、6月29日に来日し、日本武道館で公演した。

頭の体操 昭和42年



心理学者の千葉大学助教授・多湖輝が書いた『頭の体操』が発売

と同時に話題となり、1年も経たないうちに180万部以上も売りに上げるといって大ベストセラーに成長した。目の錯覚などを利用したクイズ形式の内容であったが広く読者に支持された。

ママレンジ 昭和44年

アサヒ玩具が、ママレンジを発売。小さなフライパンで実際にホットケーキが焼けるといふもの。2500円



日本万国博覧会

昭和45年3月14日〜9月13日の期間、大阪・吹田市の千里丘陵で、「人類の進歩と調和」をテーマに日本万国博覧会が始まった。90を超す世界の国や政府、機構が参加し、各パビリオンではそれぞれの地域の展示や発表がなされた。ア

メリカ館ではアポロ11号が採集

してきた月の石が展示され、ソ連館には、実物の宇宙船が展示されたため、観客が長蛇の列を作った。博覧会は成功のうちに終了し、6422万人の万博史上最高の入場数を記録した。



S Lブーム 昭和45年

国鉄の計画で、昭和49年には全国から姿を消すことになった残り少ない蒸気機関車に一部の関心が集中。S L走行区間にアマチュア・カメラマンの放列が続く異常なまでのブームになった。



カップヌードル 昭和46年

インスタントラーメンをカップの中に入れた食品「カップヌードル」が発売となった。カップにお湯を注ぐだけで食べられ、持ち運びもできるという画期的なもので、自動販売機でも販売され、お箸で

はなくプラスチックのフォークで

ラーメンを食べることがとても新鮮に思えた。発売された翌年に浅間山荘事件があり、機動隊員がカップヌードルを食べているところがテレビで放映されて、その直後から大ヒットとなった。



カチカチ・ボール 昭和46年

短い期間ではあったが、二つの玉を紐で結び、カチカチとぶつけて音を鳴らす遊びが流行。アメリカでアメリカン・クラックカーと呼ばれていたおもちゃで、日本ではカチカチ・ボールと呼ばれていた。

札幌オリンピック 昭和47年

第11回冬季オリンピックが、昭和47年2月にアジアで初めて札幌において開催された。日本勢は70m級ジャンプで笠谷幸生、金野昭次、青地清二の3人が金・銀・銅メダルを独占して「日の丸飛行隊」と呼ばれた。



カシオミニ

カシオ計算機 昭和47年 卓上電子計算機普及のはしりは、カシオミニ(定価12800円)。電卓を普通品の4分の1程

度まで、小さく

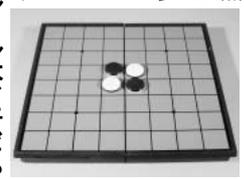
することに成功。6桁、小数点表示なしという割り切りで、価格を3分の1以下に圧縮し、電卓需要を一気に進めた。メモリーなしながら



答え一発のテレビCMで大売

オセロ 昭和47年

盤上で白と黒のコマだけでコマの多さを競うゲーム「オセロ」が誕生。相手のコマをはさんで自分のコマにするだけの単純なルールは、子どもから大人まで受け入れられてヒット商品となり、やがてこのゲームは世界中に広まった。



日本列島改造論 昭和47年

政治家・田中角栄の著書「日本列島改造論」が6月に、日刊工業新聞社から発刊されたがたちまちベストセラー。これは田中角栄が佐藤内閣の通産大臣時代にまとめた政策を本にしたもので、全国に「列島改造論」の論争を巻き起こす要因となった。



ノストラダムスの大予言

昭和48年

『ノストラダムスの大予言』(五島勉著)が大きな反響を呼ぶ。予言は1999年7月「恐怖の大王」が降臨し人類は滅亡する...というもの。人類への死刑宣告というショッキングな内容に、怖れおのき、人々は飛びついた。本は増刷に増刷を重ね、これでもか、というシリーズ化、似たような本も多数出版されるノストラダムス現象。



泳げ!たいやきくん 昭和51年

フジテレビの子供番組「ひらけ!ポンキッキ」の歌のコーナーで流された「およげ!たいやきくん」がジワジワと人気を呼び、500万枚という史上最高のミリオンヒットを記録した。食べられそうになった「たいやき」が逃げ出し、大海原を気持ちよく泳ぐが、喜びも束の間、釣り上げられてオジサンに食べられてしまう、というユーモラスながら切ない歌詞に哀愁を帯びたメロディーで、大人もついつい口ずさんでしまった。



スーパーカーブーム 昭和52年

少年ジャンプの連載漫画「サーキットの狼」から人気が広がったスーパーカーブームに。スーパーカーとは、イタリアのメーカーを中心としたヨーロッパ製の希少で超高級なスポーツカー。代表車種はランボルギーニ・カウンタック、ランボルギーニ・ミウラ、フェラーリ512BBなど。



9月3日のヤクルト戦でホームランを打ち、米のハंक・アロンの記録を更新する756本目となり世界新記録となった。真面目な性格と努力の人として、王選手はチビ子たちのアイドルとなった。

王選手がホームラン世界新記録 昭和52年

昭和52年



ジャスピコンニカ 昭和52年  
ジャスピコンニカ(小西六写真工業、44800円)こと、コンニカC35AFは、世界で初めてのオートフォーカス自動焦点カメラ。文字どおり「押すだけ」でピンボケなしの写りが撮れるわけ

で、メカに弱い女性層や老眼の始まった中年層にも大うけ。比較的高価だったにもかかわらず、発売1年間で35万台が売れた。

せんべいよりもホカホカがいい  
ふとんを敷いたまま2枚同時に乾燥できるという軽量小型のふとん乾燥機が爆発的に売れた。先発メーカーは三菱「ほすべえ」。他メーカーも合わせて1年で170万台が売れた。



昭和52年

昭和53年は20歳の女性デュオ、ピンクレディーに席巻された年といっても過言ではない。前年の12月に発売された「UFO」がわずか3ヶ月で180万枚を超える売り上げを記録。これでピンクレディーは昭和51年11月発売のデビュー12曲目の「S.O.S」以来、昭和52年の「カルメン77」、「渚のシンドバッド」、「ウオントレッド」に続いてベストセラー第



1位を独走することになる。

ルビックキューブ 昭和55年

ツクダオリジナルが発売した立体パズル「ルビックキューブ」が初年度400万個発売という大ヒット。ハンガリー人エルノー・ルビック教授が、空想と形態について学生に教えるための教材として開発したもののだが、世界中でヒットし、日本にも上陸した。



昭和56年3月20日、神戸で開催されたポトピアは、9月15日の開幕までに、予想を超える1610万人の入場者を記録した。

ポトピア<sup>81</sup>

昭和56年  
大関の頃から盛り上がりつつあったウルフ・フィーバーは絶頂に達し、大関三場所で千代の富士が横綱に昇進。いわゆるお相撲さん型の太りかたではなく、筋肉でがっちりした身体とするどいマスクが



ウルフ横綱に、そして輪島引退

昭和56年

実際のトットちゃん 昭和56年  
出版の世界は厳しい不況の時代を迎えていたが、そんな中で黒柳徹子の自伝的エッセー「窓際のトットちゃん」は爆発的なヒットを記録した。奔放な行動のため、なんと小学校1年生



女性ファンを魅了した。一方、ウルフ・フィーバーの裏で、学生相撲出身の現代っ子横綱、輪島も気力と体力の衰えには勝てず、ついに引退表明。「黄金の左」をとると抜群の強さを発揮し、在位四七場所(この時点で史上二位)を誇ったが、師匠花籠親方の長女さつきさんと結婚して、部屋を継ぐことに新たな目標を見出した。



エレファントマン・ブーム 昭和56年  
19世紀に実在した奇病のため「象人間」と呼ばれた男をモデルに、人間について問いかけた映画「エレファントマン」が大ヒット。しかし、映画の内容とは裏腹に、子供達の間では、袋をかぶる「エレファント」がはやった。

エレファントマン・ブーム

昭和56年

昭和56年  
19世紀に実在した奇病のため「象人間」と呼ばれた男をモデルに、人間について問いかけた映画「エレファントマン」が大ヒット。しかし、映画の内容とは裏腹に、子供達の間では、袋をかぶる「エレファント」がはやった。

で退学処分されたトットちゃん（本人）が、生徒数わずか50人のトモ工学園に転入し、自由な校風の中で様々な体験をするという内容。戦後最大のベストセラーで、10ヶ月で400万部も売れた。

ソロカル EL 428

シャープ株式会社

昭和56年

電卓にそろばんという、新旧二つの技術を組み合わせた製品。そろばんでの計算に慣れていた層に、電卓のメリットを広めた。



なめ猫 昭和56年  
「なめんなよ」と書いたのぼりを背景に、本物の子猫に暴走族風のツツバリスタイルをさせた「なめ猫」が人気に。  
なめ猫は写真集、文房具、雑貨類に進出、ヘタすると動物虐待ではないか、と思わせたが、若者には大ウケだった。



東京デイズニerland開園

昭和58年

4月15日、千葉県浦安市にデイズニーが初めて海外に進出したテーマパーク・東京デイズニerland

ドが開園。ミッキーマウスやドナルドダックが開歩する夢の世界に、1年で1000万人が来園した。

エリマキトカゲ 昭和59年

三菱自動車

ライジユのCMに登場したエリマキトカゲ。2本足で走るそのヒョウキンな動作がウケて、この前半の人気ナンバーワン。



国際科学技術博覧会（科学万博）  
つくば'85

昭和60年

3月17日

9月16日

184日

茨城県

つくば市で開かれ、国内28団体のほか47カ国37国際機関が出展参加し、2033万人の観客を集めた。



NTTのテレビCMとテレホンカード 昭和60年

NTTのテレビCMの量は洪水

のようで、「NTTはやつぱり金があるんだなあ」と思われた。沢口靖子、薬師丸ひろ子と人気清纯派女優を登用。一方、昭和57



年に発売開始のテレホンカードは、コレクター向けの雑誌も出るほどのヒット商品となった。

ミノルタ 7000 昭和60年

オートフォーカス一眼レフカメラ

ラ。ファミコンと並ぶこの年の大ヒット商品がこれ。このヒットで、ミノルタは一時期一眼レフカメラの国内シェア1位にまでなった（それまではだいたい4位）。各メーカーも一斉にオートフォーカス（AF）の一眼レフカメラを売り出した。



ビックリマンシール 昭和60年

ロッテの「ビックリマンチョコ」

のオマケ。昭和60年に第10弾として登場した「悪魔VS天使シール」は爆発的な人気を呼び、1000種類以上あるキャラクターを集めることが流行した。ビックリマンシールには、それぞれ情報が書かれており、これをあわせるストーリーリィができあがっていくという仕組み。



任天堂旋風 昭和60年

任天堂の開発した、テレビゲーム専用のコンピューター「ファミリィコンピュータ」（ファミ

コン）は、業界の常識を打ち破る低価格（14800円）ということもあって、ものすごい売行きとなり、650万台以上が売れたという。ゲームソフトの売行きもたいへんなもので、とくに人気の「スーパーマリオブラザーズ」は250万本以上売れた。



ダイアナ旋風 昭和61年

5月8日、イギリスのチャールズ皇太子とダイアナ妃が大坂空港に来日、到着の模様はTBS、TV朝日、NTVで生中継。滞在期間中、ワイドショーと週刊誌は、お茶目なファッション・センス抜群のハッピーなプリンセス、ダイアナ妃一色。「ダイアナ本」も続々出版された。



猫ニャンぼー 昭和61年

映画「子猫物語」

のヒットもあって、子供と女子にヒットしたネコの足のおもちゃ。レバーを引くと足が曲がる仕掛け。



国鉄分割民営化 昭和62年  
4月1日、114年の歴史をもつ国鉄が、6つの旅客会社と1つの貨物会社などに分割されて発足。JR各社の共通正式名称は、〇〇鉄道会社となった。



サラダ現象 昭和62年

神奈川県立橋本高校の国語教諭、俵万智の歌集『サラダ記念日』が、年内に250万部を売る大ベストセラーとなった。「この味がいいね」と君が言ったから七月六日はサラダ記念日」が書名の由来。新鮮な言語感覚、軽いノリは広告のコピーにも似た心地よさがある。「〇〇記念日」は、流行語大賞の表現賞を受賞した。



（資料課長 本谷文雄）

本文を書くにあたって、主に『現代風俗史年表』（河出書房新社、昭和61年発行）を参考にしました。

れきはく催し物案内（予告）

企画展 加賀の刀剣

六月九日（土）～七月八日（日）  
連合国占領軍米軍第十師団（赤羽）によって接収された刀剣類のうち廃棄を免れ、その後、日本国に返還された、いわゆる赤羽刀のうち加賀国で作られたものを展示します。

れきはくメイト限定

歴史散歩「寺町界隈を歩く」

五月十一日（金）午後一時三十分～室生犀星記念館正面入口前に集合。寺町寺院群界隈を解説付きで巡ります。（詳細はメイト情報にてお知らせします）

バスツアー「能登方面」

六月二十一日（木）  
能登内浦方面を訪ねます。  
詳細はメイト情報にてご案内します。

歴史散歩とバスツアーは、れきはくメイト会員のみの参加となります。まだ、入会されていない方は、この機会にぜひともご入会ください。なお、会員になりますと、様々な特典があります。会費は千円で、当館総合カウンターで受付を行っています。

れきはくゼミナール 予定

毎月第三土曜日に開催  
学芸員が、日ごろ研究しているさまざまなテーマを

休館日のお知らせ

四月十九日（木）・二十日（金）・五月二十八日（月）・二十九日（火）六月七日（木）・八日（金）・七月十九日（木）・二十日（金）は展示替のため、休館日となります。

お話しします。

時間 いずれも午後二時から三時三十分まで  
会場 当館学習ホール  
受講料 無料 どなたでも聴講できます。

五月十九日（土）講師 本谷文雄  
テーマ「昭和の娯楽」

常設スポット解説

毎月第一日曜日に開催  
学芸員による常設展示のワンポイント解説です。  
時間 午後二時から二時三十分まで  
会場 当館常設展示室

スポット解説のみの場合は無料です。ただし、他の展示室をご覧の方は入館料が必要です。

五月六日（日）から毎月行います。

石川・福井県文化交流企画展のお知らせ

「白山一祈りと癒しの山」

会場 福井県立歴史博物館

会期 四月二十八日（土）～六月三日（日）

（第二・四水曜日休館）

越前馬場に伝えられた仏神像を中心に、加賀・美濃の資料をも加え、神仏習合の美を紹介いたします。

「白山一聖地へのまなざし」

会場 石川県立歴史博物館

会期 七月二十一日（土）～八月二十六日（日）

会期中無休

加賀馬場に伝わる資料を中心に、越前・美濃の資料をも加え、白山信仰の歴史と文化を紹介いたします。



白山三社神像（複製）  
原資料・重文・白山比咩神社蔵

「歴博ボランティア募集」

博物館の仕事に興味のある方、子供たちと一緒に歴史を楽しみたい方、歴博ボランティアに応募してみませんか。詳細は博物館普及課までお問い合わせください。

編集後記

開館二十周年の節目の年も無事終わり、今年度は歴史博の新たな第一歩としてスタートします。職員の退職・転出・転入など、新年度から新しい顔ぶれで運営していきます。スポット解説は日曜日に変更いたしました。たくさんのご来館をお待ち申し上げます。なお、れきはくメイト会員の募集も引き続き行っておりますので、ご入会くださいますようお願い申し上げます。